

## 新宿区ユニバーサルデザインまちづくり審議会等に報告する基準について

区は、都市計画制度を活用する開発等について、新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例（令和2年新宿区条例第13号）第19条第1項に規定する審議会又は同条例第21条第1項の部会に対して、下記のとおり当該開発等に係るユニバーサルデザインまちづくりへの配慮事項等を報告するものとする。

### 1 対象案件

#### (1) 特に大規模で不特定多数の者が利用するもの

次のいずれかに掲げる地区、街区又は区域内において新設又は改修をしようとする都市施設のうち、周辺環境への影響が大きいもの

ア 都市計画法（昭和43年法律第100号）第8条第1項第3号に掲げる高度利用地区

イ 都市計画法第8条第1項第4号に掲げる特定街区

ウ 都市計画法第12条の5第3項に規定する再開発等促進区

エ 都市再生特別措置法（平成14年法律第22号）第36条第1項の都市再生特別地区

#### (2) その他区長が必要と認めるもの

### 2 報告時期

都市計画手続に着手（企画提案書の提出等）したときは、当該案件に係る新宿区都市計画審議会への報告の日までに報告するものとする。